

自治体
職員向け

官民連携講座 事例紹介

内閣府主催オンラインセミナー

-開催-
11/25木
-申込期限-
11/17水

定員
500人
参加無料



Zoomによるオンライン開催



こちらのウェブフォームから
お申し込みください。

<https://forms.office.com/r/WRsh6Lh2Vx>

地方創生SDGs官民連携プラットフォームでは、地方創生に向けて民間企業等の新たな技術やノウハウを積極的に取り入れ、官民連携によるSDGsの達成・地域課題の解決や地域活性化を推進しています。自治体自らが地域課題やニーズを把握・整理し、民間企業等と共有することで、官民連携により取り組むことが、地域課題解決には重要となっています。本セミナーは、地域課題の解決に向けた官民連携を考える入り口として、理解を深めやすい内容となっておりますので、奮ってのご参加をお待ちしております。

第1部

10:00 - 10:40

自治体職員向け 官民連携講座

地方創生SDGsの達成に向けた官民連携について、自治体の効果的なニーズの提案方法についてご説明します。

第3部

11:30 - 12:00

リクエストシートの書き方、 課題の整理、記入方法 をご説明します

民間企業等の目に止まるリクエストシートとは、どのようなものか、自治体から内閣府に出向している職員が自治体目線でご説明します。

マッチングリクエスト
シートとは!?

第2部

10:45 - 11:25

官民連携の 優良事例紹介

令和2年度に優良事例として選定された2団体から、取組の詳細や官民連携のポイント等についてお話いただきます。

講師



株式会社
地方グリーンプロジェクト支援研究所
(旧社名 北陸グリーンボンド株式会社)
総務部広報課

安原 まり子



一般社団法人
こども食堂支援機構

代表理事

秋山宏次郎

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地方創生SDGs
官民連携
プラットフォーム

第2部 民間講師のご紹介

プロフィール

株式会社 地方グリーン プロジェクト支援研究所

(旧社名 北陸グリーンボンド株式会社)

設立 2018年3月

事業内容 官民連携事業の推進・環境事業の推進・地域金融の推進

従業員数 7名(出向含む)

会社実績

2018年3月
環境省「グリーンボンド発行モデル創出事業」採択

2020年9月
1号事業として「金沢市体育施設等LED化ESCO事業」受託

2021年1月
内閣府「地方創生SDGs官民連携優良事例」採択

2021年6月
国土交通省「PPPサポーター」弊社より2名任命

弊社のコンセプトは「地域の事は地域の方々が主役になって考えよう」です。

グリーンボンドを活用して地域内でお金を回し、「地方活性」と「脱炭素化」を同時解決した金沢市との官民連携での事例をご紹介します。



株式会社 地方グリーン
プロジェクト支援研究所
(旧社名 北陸グリーンボンド株式会社)

総務部広報課

安原 まり子

一般社団法人 こども食堂支援機構

設立 2019年3月

事業内容 全国のこども食堂支援およびソーシャルプロジェクトの創出

従業員数 2名 + ボランティア多数

会社実績

企業や行政に様々な提案をし、官民連携を含む
20以上のソーシャルプロジェクトを創発。

環境省をはじめとする複数省庁/一般企業/NPO/
マスコミらと市民でソーシャルプロジェクトを
協創するオンラインイベント

"SDGsオンラインフェスタ"も主催。

毎回複数の官民連携案件を生み出している。

行政も企業も、単独で出来ることは限られます。私は協力する全国数千のこども食堂はもちろん、省庁や大手の旅行会社・食品会社・マスコミ等との広域パートナーシップで地域を活性化してきました。パートナーシップの形成法に加え、アナタの自治体でもできる連携方法をご案内します。



一般社団法人
こども食堂支援機構

代表理事

秋山 宏次郎